



序にかえて 市民の皆さんへの手紙

市民の皆さん。

時がたつのは早いもので、私が市政を担当してから、もう四年になろうとしていきます。この間、ともかく忙しかったなあという感じが正直いつて先だちますが、しかし、毎日毎日の仕事に全力をつくしてきた、という自信はもっているつもりです。

私が市政を担当したとき、いろいろ困難な仕事が出まされていきました。公害問題や接収解除の仕事、公営企業の赤字など、また市民の皆さんからは、おこなわれている生活環境の整備の要望など、どれもこれも緊急な問題ばかりでした。しかし、その一つ一つを体あたりで解決しえたと信じます。また未解決の問題も、私なりに明かす見通しをもつことができたと思っています。苦しい道ではありましたが、市民の皆さんからの厳しいお叱りや、また励ましの声など、そうした声こそ、私のなにより支えであったのです。厚くお礼を申しのべたいと思います。

おとどけしましたこの冊子は、四年間の仕事を、卒直に市民の皆さんに御報告したいと思つてつくつたものです。是非御一読のうえ、きたんのない御意見をお寄せ下さいませんか。また、お会いするときがありましたら、どしどしおっしゃつて下さい。御一緒に考えていこうではありませんか。

昭和四十一年十一月二十日

横浜市長

下村 多田 一 樹